

第10回 NRC全国キャラクター調査

【ご当地キャラクター】

Part2:認知率10年間の推移

2024年2月8日

日本リサーチセンター

当社の自主企画として毎年実施している「**NRC全国キャラクター調査**」から、ご当地キャラクターの「**認知率10年間の推移**」をご紹介します。

本調査は、全国で1,200名を対象に訪問留置という手法で毎年実施し、「**ご当地キャラクター**」の認知と好感を調べたものです。2014年から開始し、今回の2023年12月調査で、ちょうど**10年目（第10回）**となりました。

Part 2では、この10年間に継続調査している主要キャラクターについて、**全国とご当地の認知率の推移**をまとめてみました。

※各キャラクターのご当地はそれぞれエリアが異なりますが、サンプル数の関係で県単位ではなく、「北海道・東北」、「関東・甲信」、「中部・北陸」、「近畿」、「中国・四国・九州」の5エリア区分で分析しています。

「くまモン」、「ふなっしー」、「ひこにゃん」、「せんとくん」、「ぐんまちゃん」、「メロン熊」、「ふっかちゃん」の7キャラクターについて、**全国ベースと出身ご当地ベースの2つの認知率の時系列推移**をみてみましょう。

このうち、「くまモン」、「ふなっしー」、「ひこにゃん」は、好感率の推移も参考としてグラフ化しました。

【くまモン】

- ・この10年間は、全国では89~94%、ご当地では90~95%と非常に高い知名度を維持しています。
- ・ご当地と全国ベースの認知率はほぼ同じで差がありません。熊本県のご当地キャラクターではありますが、全国的にも知名度が高く、日本を代表するキャラクターと言えます。
- ・参考として好感率の推移もみますと、全国ベースでは2014年は31%でしたが、2023年は38%と上昇しています。同様に、ご当地ベースでも37%→45%と、この10年間に7、8ポイントのアップがみられました。
- ・認知率が約9割と安定しているうえに、好感率も上昇傾向であり、人気ที่衰えることなく定着してきていることがうかがえます。

【ふなっしー】

- ・全国では87~92%、ご当地では90~95%と非常に高い認知率で推移しています。
- ・また「くまモン」と同様に、全国とご当地で認知率にほとんど差がないのが特徴で、全国的にも有名なご当地キャラクターです。
- ・一方、好感率の推移をみますと、全国ベースでは2014年は38%でしたが、2023年は23%に低下し、ご当地ベースでも43%→21%と、この10年間で好きという人が15、22ポイントも減少しています。
- ・しかし、2023年で好感率が2割強というのは、本調査のご当地キャラクターの中で「くまモン」に次いで高い数字です。「ふなっしー」も「くまモン」と同じく全国的にも有名で人気の高いキャラクターと言えます。

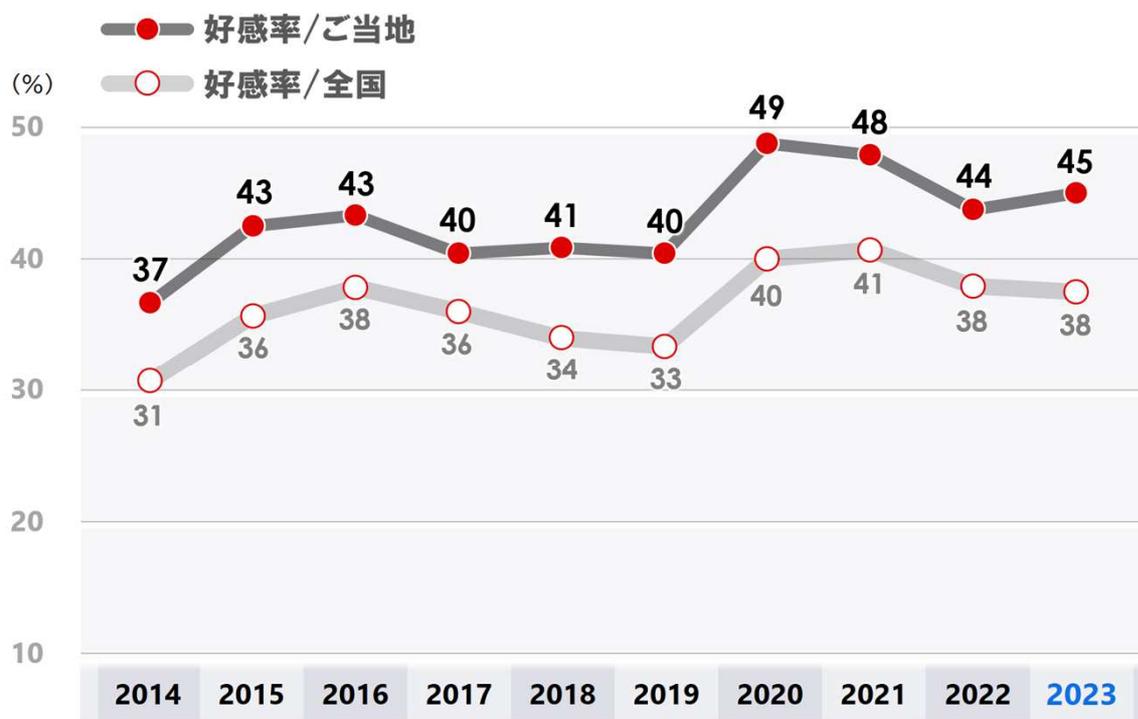
【ひこにゃん】

- ・この10年間で多少の動きがあるものの、全国ベースで見ると2014年は67%→2023年は69%、ご当地では2014年82%→2023年88%と、認知率はほぼ安定しています。
- ・また「くまモン」、「ふなっしー」とは異なり、いずれの年も全国ベースよりご当地での認知率が高いのが目立ちます。
- ・好感率の推移では、全国ベースで2014年は12%→2023年は15%と大きな変化はみられませんが、ご当地では2014年が18%だったのが、2023年は30%と10ポイント以上も増加しています。
- ・「ひこにゃん」は、「くまモン」や「ふなっしー」とは違って、全国よりもご当地でより人気のあるキャラクターと言えます。

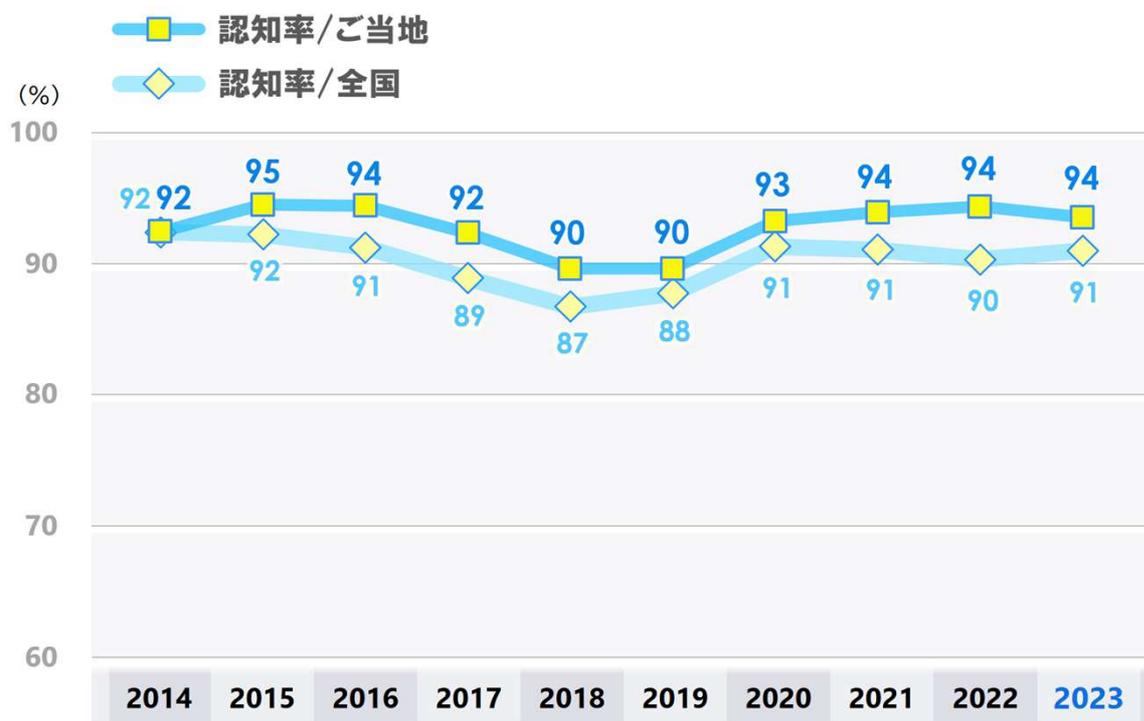
【くまモン】



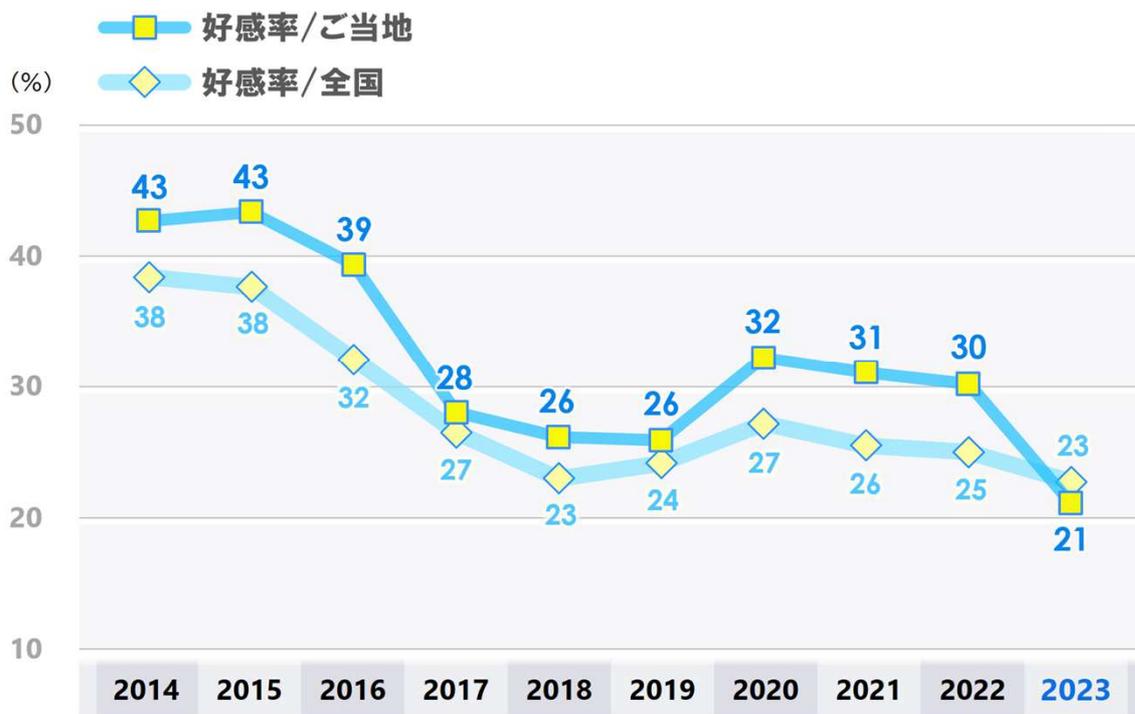
参考:好感率



【ふなっしー】



参考:好感率



【ひこにゃん】



参考:好感率



【せんとかん】

- ・全国ベースでみると2014年は74%→2023年は65%、ご当地ベースでは2014年は83%→2023年は77%と、どちらも認知率は減少傾向です。
- ・しかし、2023年で全国65%の認知率というのは、本調査で提示したご当地キャラクター32種の中では第4位と高く、全国的にもよく知られているキャラクターと言えます。
- ・また、いずれの年も全国よりもご当地での認知率が高くなっており、地元エリアでより親しまれていることがわかります。

【ぐんまちゃん】

- ・全国ベースでは2014年は20%→2023年は43%、ご当地ベースでは2014年は34%→2023年は63%と、この10年間で認知率が大きく上昇しました。
- ・2015年には全国で3割超、ご当地エリアでは5割を超えて、さらに2021年以降は全国で4割超、ご当地エリアで6割超と、順調に知名度が上がってきています。
- ・いずれの年も全国よりご当地の認知率が高いのも特徴で、地元エリアで浸透のあるキャラクターです。

【メロン熊】

- ・全国ベースでは2014年は30%→2023年は27%、ご当地ベースでは2014年は46%→2023年は48%でした。ご当地の認知率で多少の変動がみられるものの、10年間の動きとしてはほぼ横ばいのようです。
- ・いずれの年も全国よりご当地の認知率が高く、4割から5割台と地元エリアで多くの人に知られていることがわかります。

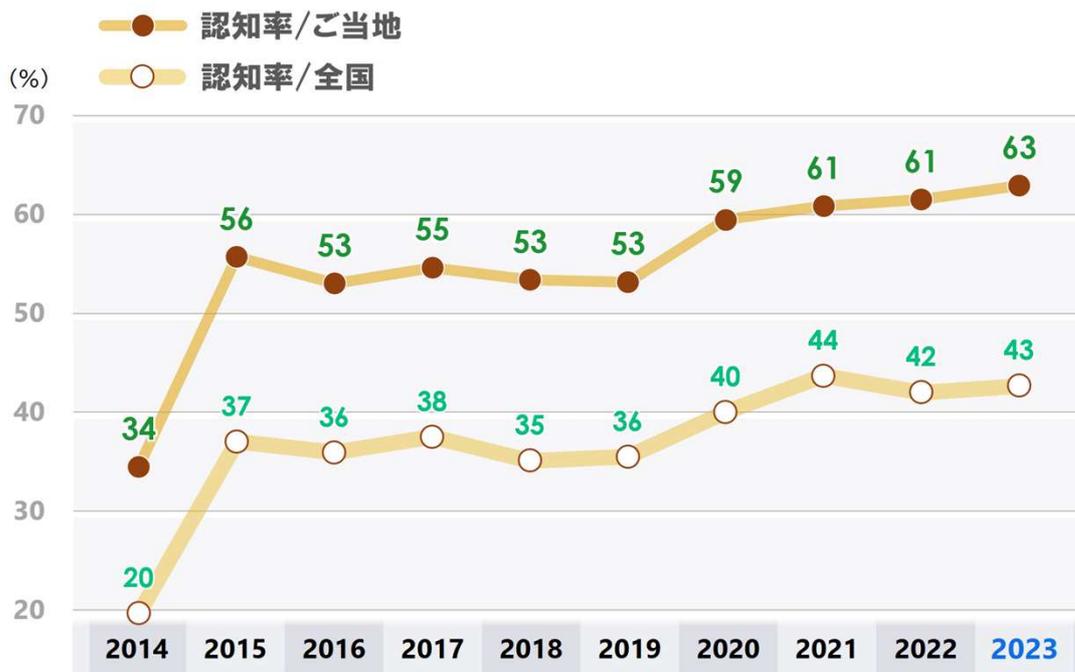
【ふっかちゃん】

- ・2014年は全国では1割未満、ご当地エリアでも15%という認知率の低さでしたが、10年後の2023年では全国20%、ご当地では38%まで上がってきました。
- ・他のご当地キャラクターと同様に、「ふっかちゃん」も全国よりご当地エリアの認知率が高く、地元でより親しまれていることがうかがえます。

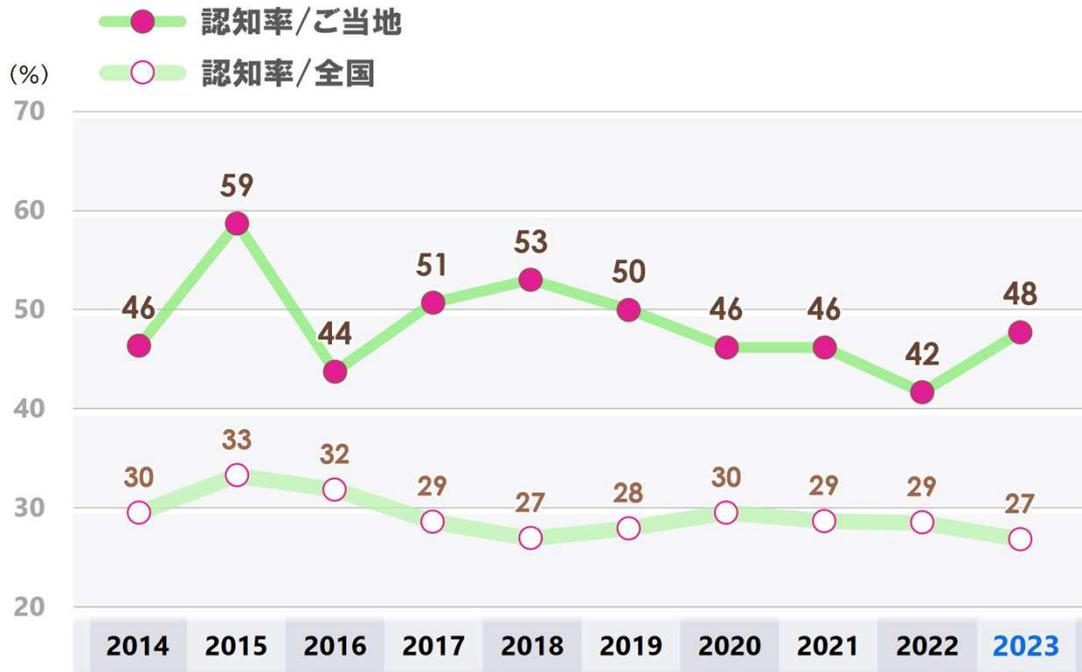
【せんとくん】



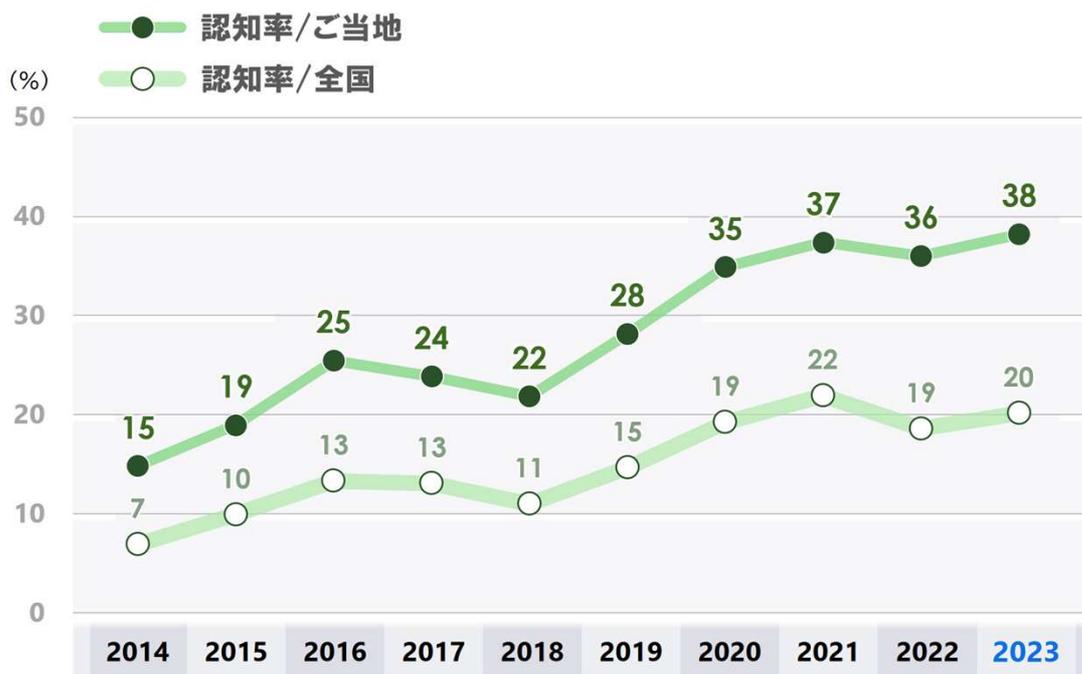
【ぐんまちゃん】



【メロン熊】



【ふっかちゃん】



2014年～2023年結果一覧

※サンプル数はいずれも全国は1200人ですが、各キャラクターのご当地はそれぞれエリアが異なります。
 なお、各ご当地のエリアは分析数の関係で県単位ではなく、「北海道・東北」、「関東・甲信」、「中部・北陸」、「近畿」、「中国・四国・九州」の5エリア区分で集計したものです。

<認知率>

全国ベース（n=1200）と各ご当地ベース

			(%)									
			2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023
北海道 ・東北	メロン熊	全国	30	33	32	29	27	28	30	29	29	27
		ご当地	46	59	44	51	53	50	46	46	42	48
	むすび丸	全国	-	-	5	7	5	5	10	10	7	9
		ご当地	-	-	15	25	19	18	28	35	26	23
関東・ 甲信	さのまる	全国	19	20	17	18	15	18	18	19	19	20
		ご当地	32	31	30	29	27	30	32	31	36	33
	ぐんまちゃん	全国	20	37	36	38	35	36	40	44	42	43
		ご当地	34	56	53	55	53	53	59	61	61	63
	ふっかちゃん	全国	7	10	13	13	11	15	19	22	19	20
		ご当地	15	19	25	24	22	28	35	37	36	38
	ふなっしー	全国	92	92	91	89	87	88	91	91	90	91
		ご当地	92	95	94	92	90	90	93	94	94	94
アルクマ	全国	-	-	-	3	3	3	6	8	4	6	
	ご当地	-	-	-	6	6	5	10	12	9	12	
中部・ 北陸	出世大名家康くん	全国	10	12	18	15	13	-	-	-	15	13
		ご当地	18	27	29	23	22	-	-	-	29	20
	オカザえもん	全国	21	22	18	18	16	17	19	20	20	18
		ご当地	52	56	55	51	45	44	47	56	59	47
近畿	ひこにゃん	全国	67	69	67	64	62	66	70	73	70	69
		ご当地	82	80	84	83	81	80	85	85	81	88
	ちっちゃいおっさん	全国	46	41	38	31	27	26	27	27	17	17
		ご当地	52	49	47	47	39	42	42	36	23	27
	せんとくん	全国	74	72	68	64	66	70	72	72	68	65
		ご当地	83	79	79	82	81	76	82	82	80	77
中国・ 四国・ 九州	しまねっこ	全国	11	14	15	15	13	13	17	19	14	14
		ご当地	19	23	24	27	22	22	26	26	23	23
	みきゃん	全国	3	7	10	12	11	13	15	17	11	15
		ご当地	6	14	18	23	18	18	24	25	20	23
	しんじょう君	全国	2	3	3	4	3	5	6	7	5	5
		ご当地	4	5	3	9	6	10	10	10	7	9
	くまモン	全国	92	93	93	91	90	91	94	93	89	91
		ご当地	92	95	93	90	93	92	94	94	91	93

<好感率>

全国ベース (n=1200) と各ご当地ベース

(%)

			2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023
北海道 ・東北	メロン熊	全国	3	3	4	3	2	3	5	5	3	3
		ご当地	5	6	7	6	5	7	10	10	9	8
	むすび丸	全国	-	-	2	2	1	1	3	5	2	4
		ご当地	-	-	6	9	8	5	10	16	8	8
関東・ 甲信	さのまる	全国	3	4	4	3	3	3	4	6	5	5
		ご当地	6	6	8	6	6	5	7	9	9	8
	ぐんまちゃん	全国	3	8	7	7	6	5	7	10	8	8
		ご当地	5	14	13	13	11	9	12	16	15	15
	ふっかちゃん	全国	2	2	3	3	2	2	5	6	6	6
		ご当地	5	4	7	5	5	5	8	10	11	13
	ふなっしー	全国	38	38	32	27	23	24	27	26	25	23
		ご当地	43	43	39	28	26	26	32	31	30	21
アルクマ	全国	-	-	-	1	1	1	3	5	3	4	
	ご当地	-	-	-	2	2	1	5	7	4	7	
中部・ 北陸	出世大名家康くん	全国	1	1	3	1	1	-	-	-	2	3
		ご当地	5	5	8	5	4	-	-	-	4	4
	オカザえもん	全国	2	2	2	3	2	1	3	4	3	3
		ご当地	8	2	7	9	5	3	6	9	8	5
近畿	ひこにゃん	全国	12	14	15	14	13	13	16	18	19	15
		ご当地	18	26	23	26	29	28	34	35	26	30
	ちっちゃいおっさん	全国	7	7	6	4	3	4	4	3	2	2
		ご当地	11	13	10	9	8	9	6	4	3	4
	せんとくん	全国	5	6	5	5	4	5	6	6	7	5
		ご当地	7	14	8	9	8	11	11	9	11	10
中国・ 四国・ 九州	しまねっこ	全国	1	2	4	3	3	2	4	5	3	4
		ご当地	3	5	7	9	4	5	5	7	7	6
	みきゃん	全国	1	2	3	3	3	3	6	6	5	6
		ご当地	2	3	7	4	6	6	9	8	10	9
	しんじょう君	全国	0	1	1	1	1	1	3	4	2	3
		ご当地	2	1	2	3	3	2	4	4	4	5
	くまモン	全国	31	36	38	36	34	33	40	41	38	38
		ご当地	37	43	43	40	41	40	49	48	44	45

調査概要

調査方法

NOS（日本リサーチセンター・オムニバス・サーベイ）
調査員による個別訪問留置調査

調査対象

全国の15～79歳男女個人 1,200人
・エリア・都市規模と性年代構成は、日本の人口構成比に合致するよう割付

調査期間

第10回：2023年11月30日～12月13日
・2014年～2019年は10月、2020年は11月、2021年以降は12月に実施

質問内容

提示したご当地キャラクターのうち、知っているものと好きなもの（複数回答）
・キャラクターは名前のみで画像提示はなし

※本調査は、NOS（日本リサーチセンターオムニバス調査）を利用しています。
アンケート登録パネルを使ってインターネットで簡単に情報収集できるようになりましたが、NOSでは50年以上にわたって、「調査員を使った訪問留置」、「パネルモニターではない毎回抽出方式」で調査を継続しております。
日本全国の15～79才男女個人1,200人について、地域・都市規模と性年代を日本の人口構成に合うように回収していますので、全体比率は、地域や年代等の偏りが少ない結果としてご覧になることができます。

《 引用・転載時のお願い 》

本レポートの引用・転載の際は、下記連絡先にメールにて掲載のご連絡をお願い致します。

連絡先：日本リサーチセンター広報室 メール：information@nrc.co.jp

掲載では必ず当社クレジットを明記していただき、
調査結果のグラフ・表をご利用の場合も、データ部分に当社クレジットの掲載をお願い致します。